

愛知県立芸術大学 国際交流事業 完了報告書

2025 年 8 月 25 日

社会連携センター長 殿

所属学部・専攻 美術学部彫刻専攻
申請者 職名・氏名 准教授 村尾里奈

国際交流事業を次のとおり実施しましたので報告します。

事業名	ソウル市立大学彫刻学科のチェ・ヒヨン氏の彫刻専攻オープンスタジオへの参加（作品展示、講演会の実施）				
実施期間	2025 年 7 月 17 日～29 日				
交流機関名 （大学名等）	ソウル市立大学彫刻学科				
交流機関における協力者	李允碩（リー・ユンソク）教授 招聘者：최희연 HEEYEON CHOI チェ・ヒヨン				
事業の概要	ソウル市立大学彫刻学科の卒業生チェ・ヒヨン氏を招聘し、彫刻棟プロジェクトスペースで作品展示を行う。さらに資料館地下演習室にて、氏の作品およびソウル市立大学彫刻学科を紹介するレクチャーを行う。学生の作品展示や制作現場を公開する彫刻専攻オープンスタジオで展示することで、学生間の交流を促す。				
事業の詳細 （必要に応じて行を追加・削除すること）	①	プログラム	作品展示	日時	2025 年 7 月 22 日(火)～28 日(月)
		会場	彫刻棟プロジェクトスペース	集客数	約 100 名
	②	プログラム	アーティストトーク、ソウル市立大学彫刻学科の紹介	日時	2025 年 7 月 25 日(金)10:30-12:00
		会場	資料館 地下演習室	集客数	41 名
	③	プログラム	レセプションパーティー	日時	2025 年 7 月 25 日(金)16:00-17:00
		会場	彫刻棟プロジェクトスペース	集客数	約 30 名（他専攻の学生を含む彫刻の学生）
	④	プログラム	歓迎会（※公式行事ではない、大学院生の自由参加）	日時	2025 年 7 月 22 日(火)18:00～20:00
		会場	学外飲食店（華花）	集客数	（大学院生全員 13 名が参加）

事業成果	チェ・ヒヨン氏は、「ミッシング・リンク」を起点に人間の起源や存在の意味を問い、答えのない問いを提示する作品を制作しており、韓国よりホログラムや吊り作品等の立体作品5点を持参して展示した。学生たちは、愛知芸大の学生の作風とは異なる氏の作品に触れることができ、大いに刺激を受けたようだった。 アーティストトークには、一般の人や他専攻の学生も参加したことから関心の高さが伺えた。トークは英語で行い通訳もつけたため、語学の勉強にもなる機会となった。レセプションパーティーには専攻を超えた多数の学生が集まった。 会場設営は、村尾とチェ・ヒヨン氏で行い、搬出は学生アルバイト2名が補助を行った。作品の設営や梱包は作家によって異なるため、関わった学生は大いに勉強になった。チェ氏の誰とでも打ち解ける人柄により、学生間で多くの交流が進み、留学生も含めた学生だけで食事会に行った際には、韓国語、中国語、日本語が飛び交う場が生まれた。 また滞在中に白河学長と長井学部長それぞれにご挨拶をし、陶磁専攻のツアーもしていただいた。さらに会期の最終日には陶磁専攻のチェ・ジェフン教授が昼食会を開いてくださった。展覧会会場の監視は、他専攻の学生がアルバイトに入り、専攻を超えた交流がここでも生まれた。事務職員の尽力もあり、チェ氏は本学での受け入れに関して返し繰り返し感謝の言葉を述べていた。 会期中に不測の事態もあった。それは展覧会会場には監視もつけ、作品に触らないよう注意を促すサインも掲示していたが、鑑賞者の一人がホログラムの作品に触れてしまい、動力の機械を壊してしまったことだった。修復不能で、帰国後に買い直すことになったが、今回は謝金を十分に確保していたため、それを充当することができた。また、作品は輸送しなかったが、大型の荷物を航空機に持ち込む際に特別料金がかかった。このようなことから、今回予算が十分に確保できていたことがありがたく大変感謝している。												
今後の交流の展望	チェ・ヒヨン氏と関わった学生の間にできた絆はかけがえのないもので、個人レベルで交流が続いてくものと考えられる。ソウル市立大学で今後4年間学科長を務めるソン・ジョンジュン教授は、多摩美術大学で博士号を取得しており、近年、京都精華大学との交流も推進している。国際交流に力を入れていきたいとのことで、今後はソウル市立大学からの企画の打診を待ちたい。												
新聞・雑誌などメディアへの掲載	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 1653 560 1700">日付</th> <th data-bbox="560 1653 788 1700">新聞／雑誌名</th> <th data-bbox="788 1653 922 1700">ページ</th> <th data-bbox="922 1653 1447 1700">表題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="437 1700 560 1767"></td> <td data-bbox="560 1700 788 1767"></td> <td data-bbox="788 1700 922 1767"></td> <td data-bbox="922 1700 1447 1767"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1767 560 1823"></td> <td data-bbox="560 1767 788 1823"></td> <td data-bbox="788 1767 922 1823"></td> <td data-bbox="922 1767 1447 1823"></td> </tr> </tbody> </table>	日付	新聞／雑誌名	ページ	表題								
日付	新聞／雑誌名	ページ	表題										
外部資金の取得状況	有（ ）・												

※ 写真や資料（チラシ・リーフレットなど）があれば添付してください。

※ ご報告いただいた内容は大学広報等に使用することがあります。ご了承ください。



